

誰とでも
何をやっても
うまくいく人の
考え方・仕事のやり方



松浦拓平

はじめに

「最近、何だかうまくいかない。」

「真面目に仕事しているはずなのに、今ひとつ伸び悩んでいる。」

「自分の将来が見えない。」

この本は、そう思っている人にこそ読んでほしい。

どんな仕事も、必ず誰かと関わらなければならない。一人ではできることには限界があるし、たとえ自分が何でもできてしまう人間だとしても、周囲との関わりなしに完結する仕事はほとんどないと思う。でも、僕らはみんな価値観が違うから、どうしてもそりが合わない相手、めんどろな相手もいるだろう。

また、同じ仕事をこなすにしても、人によって向き不向きがある。単純作業は得意だけれど、発想力が試されるクリエイティブな仕事はどうも苦手だ、とか、あるいはその逆もあるかもしれない。得意なことだけやっていて評価されればいいけれど、もちろん

そううまくはいかない。

そう、仕事には、めんどろな相手や苦手な作業がつきものなのである。

ところが、どうだろう。周りを見渡せば、「誰とでも、何をやってもうまくいく人」は必ずいる。あなたの会社にも、一人や二人いるのではないだろうか。そういう人は、いったい何が違うのか。才能なのか、性格なのか、環境なのか……。

答えは、そのどれでもない。必要なのは、スキルや経験、習慣といった後天的なものである。だから、自分には大した才能もないなどと自信をなくす必要もない。必要なものを、これから身につけていけばいいのだ。

ここで少しだけ、自己紹介をさせていただきたい。僕は大学卒業後、新卒で松竹に入社して、情報システムやマーケティング、マーチャンダイジングなど、複数の部署を経験し、2015年2月、27歳のときに会社をつくり独立した。2016年でちょうど会社は一回目の決算を迎え、売上は数千万円になった。社員は私も含めて合計2名という超少数精鋭だが、あらゆる事業で順調に成果を出しつつある。

有難いことに、会計士の友人からは、元サラリーマンが創業して短期間にこれだけ順調にいつているベンチャー企業は少ないと言ってもらえている。

僕に特別な能力があるとは思っていない。むしろ、細かい作業が苦手だったり、数字が弱かったり、交渉事が苦手だったり……。できないことはたくさんある（お酒も弱いので接待でも力は発揮できない）。

でも、その分、多くの人に支えてもらっていると思う。年齢や性別に関係なく、いろんな人に協力してもらえるのには、ちょっととしたコツがある。

この本では、僕のサラリーマン時代の話や、独立して今に至るまでの経験をもとに、習慣やノウハウをなるべく汎用性のある形でまとめていく。

今、働き方が変わりつつある。人口知能の発達でロボットに職を奪われるとか、生涯安泰だったはずの大企業が衰退したとか、大企業が副職を認めたとか……こうしたニュースが世間を騒がせているこの世の中で、この本が「新しい仕事術」の羅針盤として、少しでも役に立てたら嬉しい。

誰とでも何をやっても
うまくいく人の
考え方・仕事のやり方

Contents

第1章

情報強者である

誰とでも何をやってもうまくいく人は

- 01 雑誌クルージング 16
- 02 映画で業界研究 18
- 03 情報が集まる仕組みをつくる 21
- 04 自分だけのアイデア庫をつくる 24
- 05 一次情報を取りに行く 27
- 06 迷ったら絶対にやってみること 30
- 07 歩く食べログになる 33

第2章

誰とでも何をやってもうまくいく人は

ブランディングの天才

- 08 「好き」だけを発信する 38
- 09 自分仕様のプラットフォームを持つ 40
- 10 「ブランド×ブランド」で価値を上げる 42
- 11 掛け合わせを意識すると、
いい企画・ビジネスが生まれる 44
- 12 どこに住むか、誰と住むか 46
- 13 会社のブランドを使いまくれ 50

第3章

誰とでも何をやってもうまくいく人は

スピードにこだわる

- 14 超・即レスが基本！ 54
- 15 7割で上出来 57
- 16 企画書は美しく 59
- 17 PCカスタマイズは必須 62
- 18 タイピングの仕組み化 68
- 19 作業効率10倍アップの便利サイト 71
- 20 捨てる！ データ整理術 76
- 21 아이폰ハック 81
- 22 アプリマスターになること 84

第4章

誰とでも何をやってもうまくいく人の
ファンのつくり方

23 一日1回新しい人と会う 90

24 人の中心に立つことを考える 93

25 人を紹介する達人になる 96

26 地元コミュニティも大事にする 100

第5章

誰とでも何をやってもうまくいく人の
コミュニケーション術

27 人の話を自然と引き出す 104

28 感情的にならない 107

第6章

心の持ち方、休み方

誰とでも何をやってもうまくいく人の

- 29 気配り上手が出世する 109
- 30 「キャラ変」で相手の本音を見抜く 113
- 31 「お願い」しない仕事の取り方 115
- 32 相談ベースで相手を巻き込む 119
- 33 ヒエラルキー・決裁者は相関図で把握 122
- 34 数字の話し方 124
- 35 「言った・言わない」問題の回避術 126
- 36 イメージを強く持ち続ける 127
- 37 ネーミングセンスを磨く 129

- 38 好きを大事にする 132
- 39 好きを仕事にできないならば…… 135
- 40 あきらめだつて肝心 139
- 41 朝時間の使い方 144
- 42 お金に使われていないか？ 146
- 43 「いつか、したい」は今すぐやるべし 149
- 44 超絶、読書 152
- 45 スイッチの入る場所を見つける 154
- 46 遊びも、仕事も全力 156
- 47 異性の友人を増やそう 159
- 48 週末プチ移住してみる 160
- 49 週末ひとり旅のすすめ 163

第7章

仕事のやり方

誰とでも何をやってもうまくいく人の

50 しないことを決める 166

51 人の力を借りるのも大事 169

52 仮想ライバルをつくる 171

53 目的をはっきりさせる 174

54 直感力を磨く 175

55 逆境に強くなる 177

56 サラリーマンでしか経験できないこともある 179

57 「忙しくて」は禁句 182

第8章

誰とでも何をやってもうまくいく人の キャリアの描き方

- 58 — いい意味で自己否定し続ける 188
- 59 — プロフィールを書いてみる 191
- 60 — 仮想 転職活動をする 193
- 61 — リスクを取りに行く 194

おわりに 198

巻末付録 SECAIのプロジェクト 203

